

## 「お客様本位の業務運営方針」の実現に向けた成果指標（KPI）および主な取組状況

当社は、「お客様に『安心』を提供する投資環境を整備する」ことを目指し、お客様視点に立った業務遂行とお客様の利益を最優先とする意識の定着を図ってまいります。

上記目的の達成に向けた成果指標（KPI）および取組状況は以下のとおりです。

### お客様の最善の利益の追求

当社は、2020年4月から3年間に亘る『第五次事業計画』において、コンプライアンス・プログラムの指針として「営業の品質向上に寄与するコンプライアンス態勢の構築」を掲げております。お客様視点に立った業務遂行とお客様の利益を最優先とする意識の定着を図り、お客様の夢を実現するために積極的に資産形成をサポートしております。

この方針を実行するために、お客様との密接なコミュニケーションに努め、お客様の資産形成ニーズを良く理解し、将来に向かって最適な運用提案に繋げてまいります。そのために、日本株、米国株等のタイムリーな情報提供の充実、取扱い投資信託の見直し・追加等を図るとともに、中長期的な資産形成ニーズに対応した商品への取組みを進めております。

[第五次事業計画について](#)

[当社のコンプライアンス・プログラム](#)

### 利益相反の適切な管理

当社は、「利益相反管理方針」を定め、お客様の利益が不当に害されることのないよう、当該方針に基づき適正に業務を遂行するとともに、利益相反を管理する部署を設置し、お客様との取引の実施状況を適切に管理する体制を整備しております。

また、金融商品の選定に際しては商品会議を開催し、商品のリスクや対象となるお客様の投資目的等について十分に議論を行い、お客様の利益が損なわれることがないよう慎重に対象商品の導入につき検討を行っております。

## [当社の利益相反管理方針\(当社HP\)](#)

(KPI)

### 公募投信の買付上位10銘柄のリターン状況

●国内公募株式投信のお買付金額上位10銘柄(2020年4月~2021年3月)の過去1・3・5年間の収益率

NO	銘柄名	委託会社	累積リターン 過去1年間	累積リターン 過去3年間	累積リターン 過去5年間
1	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	ピクテ投信投資顧問	29.01%	28.98%	41.63%
2	D I A M厳選米国株式ファンド	アセットマネジメントOne	47.83%	76.15%	119.05%
3	PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(資産成長型)	岡三アセットマネジメント	-	-	-
4	ダイワJ-R E I Tオープン(毎月分配型)	大和アセットマネジメント	30.59%	31.06%	24.09%
5	PIMCOダイナミック・マルチアセット戦略ファンド(年2回決算型)	岡三アセットマネジメント	-	-	-
6	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型)為替ヘッジなしコース	ピクテ投信投資顧問	29.20%	28.85%	-
7	グローバル3倍3分法ファンド(隔月分配型)	日興アセットマネジメント	37.68%	-	-
8	グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)	日興アセットマネジメント	37.59%	-	-
9	グローバル・フィンテック株式ファンド	日興アセットマネジメント	124.98%	139.64%	-
10	ブラックロック・ゴールド・ファンド	ブラックロック・ジャパン	35.48%	42.09%	34.65%

※リターン(収益率)は分配金再投資基準価額を用いて算出。

※Quickのデータを基に証券ジャパンにて作成。

※運用期間が所定の年数に達していない場合は、累積リターンを空欄としております。

## 手数料等の明確化

当社は、お客さまへご提案する商品に応じて、契約締結前交付書面の他、目論見書、当社HP等において、手数料等について記載し、お客さまへ分かりやすくご説明をしています。

## [手数料:対面取引\(当社HP\)](#)

## 重要な情報の分りやすい提供

お客様に対し金融商品やサービスのご提案を行う際は、当社はお客様の投資判断に参考且つ必要となる情報として商品の仕組み、基本的なリターン、損失等のリスク、取引条件等をご提供いたしております。情報の提供に際しては、お客様のご年齢、お取引状況、投資経験、商品に関する知識、金融商品の性質等を勘案し、お客様に適した、平易で誠実な説明を行っております。

金融商品等の提案資料の作成に関しましても、図やグラフを用いて出来る限り平易でわかりやすい資料作成を心掛けており、また、ホームページは、金融知識や経験の如何にかかわらず、誤解が生じないようわかりやすい記述に努める等の工夫を行っております。

## ※Wealth Advisors 画面イメージ

**LIFE EVENT 6 老後** ゆとりあるセカンドライフはあなたの準備次第！

セカンドライフをより充実させるため、老後資金の目安を確認しましょう。また、年金だけでは生活が困難な時代の今、まずは正しい年金の基礎知識を身につけるため、確認しておきましょう。

**生活費の目安は月額27万円**  
世帯主60歳以上（無職世帯）の標準生活費（月額） 出典：総務省家計調査

食費	68,646円	保健医療	14,693円
住居費	14,801円	交通・通信	28,598円
光熱・水道	2,174.2円	教育	346円
家具・家事用品	9,964円	教養娯楽	24,054円
被服及び履物	6,402円	その他	50,688円
消費支出合計 <b>239,934円/月</b>			
その他：非消費支出（社会保険料・住民税など） <b>29,856円/月</b>			

プラス臨時の生活費も考えよう  
リフォーム代・・・300万円  
レジャー費用・・・100万円  
子供の結婚資金援助・・・250万円  
車の買換え・・・200万円  
葬式代・・・300万円  
予備費・・・200万円

※この情報は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としてはいません。又、弊社が信頼出来ると判断したデータにより作成しましたが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc.に帰属し、許可無く複製、転載、引用、配布することを禁じます

STEP1 (強制電卓) STEP2 資産配分の確認 STEP3 ファンドを選ぶ STEP4 ポートフォリオの完成

あなたに合った資産配分のイメージは以下の通りです。

**あなたにおすすめの投資スタイルは 堅実 (利回り0.1%以上3.5%以下)**  
国内の債券や為替ヘッジ付きの債券など相対的にリスクの低い投資信託が中心となります。

国内株式：8%  
国内債券：56%  
国内REIT：4%  
国際株式：8%  
国際債券：20%  
国際REIT：4%

債券の比率が高くなる ← 株、REITの比率が高くなる  
国内の比率が高くなる ← 海外の比率が高くなる

堅実	やや堅実	標準	やや積極	積極
目標利回り 0.1%～3.5%	目標利回り 3.6%～4.3%	目標利回り 4.4%～5.2%	目標利回り 5.3%～6.1%	目標利回り 6.2%～7.0%
国内株式：8% 国内債券：56% 国内REIT：4% 国際株式：8% 国際債券：20% 国際REIT：4%	国内株式：10% 国内債券：36% 国内REIT：6% 国際株式：10% 国際債券：34% 国際REIT：4%	国内株式：12% 国内債券：20% 国内REIT：8% 国際株式：14% 国際債券：40% 国際REIT：6%	国内株式：14% 国内債券：10% 国内REIT：10% 国際株式：22% 国際債券：36% 国際REIT：8%	国内株式：16% 国内債券：6% 国内REIT：14% 国際株式：32% 国際債券：22% 国際REIT：10%

(出所)モーニングスター株式会社WealthAdvisors

[米国株式\(当社HP\)](#)

## お客様にふさわしいサービスの提供

当社は、お客様のご年齢、リスク許容度、運用目的、資金の質、金融リテラシー等を総合的に勘案し、商品・サービスのご提供を行います。そのために当社は投資勧誘の指針となる「勧誘方針」を定めており、お客様お一人おひとりに応じた最適な方法による商品・サービスの提供を行なっております。

また、お客様へ販売した後は、お預かり商品に一定以上の価格の変動が生じた場合など、段階的な目途を定め、適宜・適切にお客さまへ状況をご報告します。

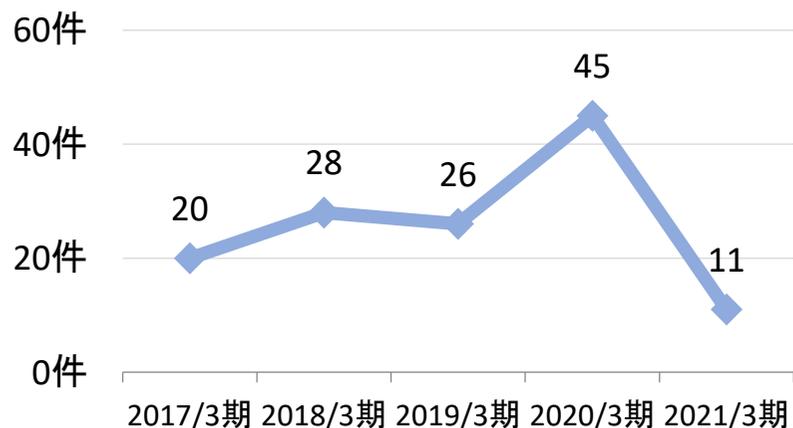
インターネット取引では、お取引がより簡単に安心して出来るシステムとなるよう改善を図っております。

[当社の勧誘方針\(当社HP\)](#)

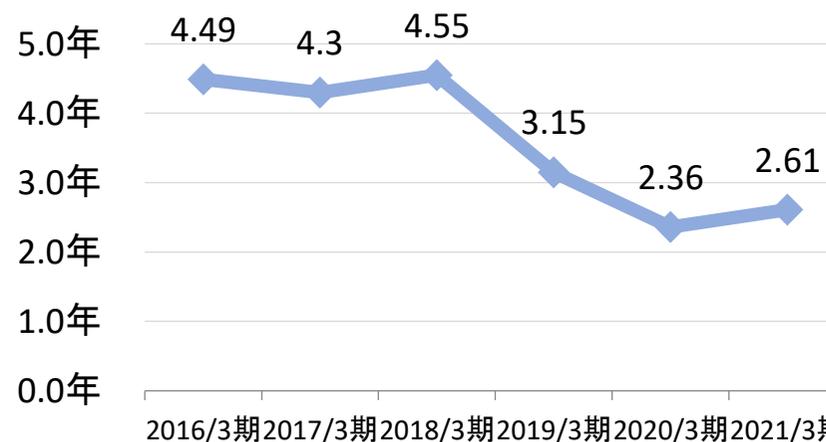
[重要情報シート\(金融事業者編\)](#)

[重要情報シート\(個別商品編\)](#)

(KPI)  
お客様向けセミナー開催件数



投信の平均保有年数の推移



※ 平均保有年数は、平均残高(前期末残高と当期末残高の平均)を解約・償還額の年度累計で除して算出。

## 社員の適切な動機づけの枠組み等

当社は、お客様への最適なアドバイス、法令遵守はもとより、高い倫理感と社会人としての良識を兼ね備え、お客様の資産の最大化に資する社員を育成するため、日々のOJTはもとより、社内外の研修への参加を推進しております。営業員にはAFP、テクニカルアナリスト資格の取得を推奨し、提供する情報のレベルアップを図っております。

また、業績評価体系につきましても、手数料や収益に偏ることなく預り資産の増加や新規顧客の開拓等、お客様の資産形成に資する分野に重点を置いた運営を行っております。

(KPI)

AFP・テクニカルアナリスト・相続診断士資格保有者数

